

麦踏みの適期になりました！

令和5(2023)年12月15日

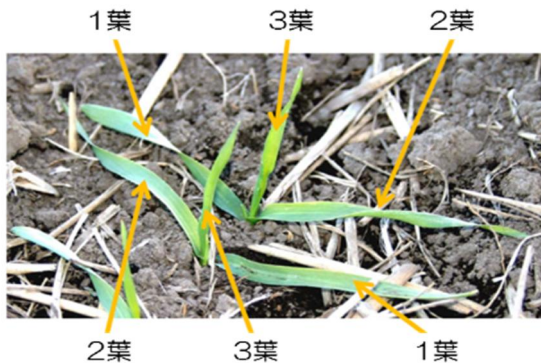
那須農業振興事務所

- 例年より生育が進んでおり、麦踏み適期を迎えたほ場がある
- 葉齢 2.5 葉を確認後、麦踏みを実施する

1 生育調査結果 (調査日: 12/8)

場所	播種日	莖数 (本/m ²)	葉齢	麦踏み開始 予想日*
大田原市河原	11/4	339	3.4	11/30頃～
大田原市実取	11/12	119	1.1	12/20頃～
大田原市荻野目	11/22	出芽始め		12/31頃～

※葉齢が 2.5 葉になる時期



2.5 葉期頃の麦



麦踏みの様子

2 麦踏み時期



■ : 麦踏み (麦踏みの間隔は2週間以上空ける)

「3~4回以上実施しましょう！」

重要！ 莖立期直前の麦踏み

3 麦踏みの効果

実施時期	効果
葉齢 2.5 以降 (12 月)	<ul style="list-style-type: none"> ・霜柱による根の浮き上がり (凍上害) を防ぐ ・根張りを深くし、倒伏を軽減する ・過剰な生育を抑える
越年後 (1~2 月)	<ul style="list-style-type: none"> ・茎葉の汁液濃度を高め、耐寒性を強める ・幼穂形成を遅らせ、春先の幼穂凍死を防ぐ
莖立期*直前 (3 月上旬)	<ul style="list-style-type: none"> ・莖の伸長を抑え、倒伏を軽減する ・穂揃いをよくし、成熟ムラを無くす

*幼穂長が 2cm になる時期

4 麦踏みを行う際の注意点

- ① 適度な接地圧 (大人の体重で踏む位) で行う。大型トラクターなどで実施する場合は、麦踏みローラーの接地面積を大きくする。
- ② 土壌水分が高いときは、土壌が硬くなるので行わない (目安は靴に土がつかない程度)。
- ③ 莖立期 (幼穂長 2cm) 以降の麦踏みは、莖や幼穂を痛めてしまうので行わない。

【参考】関東甲信地方 1ヶ月予報 (気象庁: 12/14 発表)

12/30~1/12 にかけて、平年より高温となる可能性が高いため、麦踏みを実施し、過剰な生育を抑える。



【参考】ビール大麦に関する主な作業

